

# Photo Gallery

まちの話題や風景を写真で紹介



150名の子もたちが「こどもプラザあそびのマルシェ」に参加。みらいえの通貨とプレゼント引換券をもらい、ゲームや買い物を楽しみました。(5月4日、茜が丘複合施設みらいえ)



子どもたちにクラシック音楽に触れてもらおうと、「Nature Ensemble(なちゅれ・あんさんぶる)」が演奏会を開催。親子連れらが美しい音色を楽しみました。(5月5日、旧来住家住宅)



高嶋たけのこ畑オーナー主催の「比也野里高嶋たけのこ収穫祭」で、約30組の参加者が収穫に挑戦。タケノコのご飯や天ぷら、ジビエ料理を楽しみました。(4月20日、高嶋町)



西脇エコ・健康ポイント制度の参加者から寄付いただいたポイント(約2万5千円相当)で、環境と健康に関する図書19冊を購入。図書館に寄贈し、配架しています。(図書館)

## 元プロ選手が熱血指導ー小中学生対象に野球教室

〔5月12日 黒田庄ふれあいスタジアム〕



教室は「100万人とキャッチボールを！」を合言葉に全国47都道府県で開催。本市開催は4年連続

公益社団法人全国野球振興会主催の「第25回ダイワハウス全国少年少女野球教室」で、元巨人の藤本貴久さん(本市出身)や元阪神の八木裕さんなど元プロ野球選手ら14名が、県内の小学生約200名を指導。子どもたちは守備位置ごとに分かれ、投球や捕球、打撃、守備の基本動作を教わりました。

## 大学連携授業で学生が地域課題の解決に挑戦

〔4月13日 茜が丘複合施設みらいえ ほか〕



兵庫県立大生は1年間を通じて来西し、地域課題を研究

本市と連携協定を結ぶ兵庫県立大学との連携授業「地域創生人材教育プログラム」が始まりました。授業は2年生約50名が大学キャンパスを離れ、まちづくりの現場で学び、活動するもの。この日、本市の概要について学んだ学生は、コミュニケーションなど6つの分野で取り組みを進めていきます。

## 新時代に永遠の愛誓うー改元日に婚姻届続々

〔5月1日 西脇市役所〕



令和仕様の写真撮影コーナーで記念写真を撮る新婚夫婦

新元号に改元された記念すべき日に婚姻届を提出しようと、11組の新婚夫婦が市役所に来庁しました。市では婚姻届を受け付ける特別窓口を設け、常設の写真撮影コーナーを令和仕様に変更。「令和」の墨書ほか、「令和元年」などと書いたさまざまな撮影グッズを用意し、二人の門出を祝福しました。



オープンを前に写真展「むかしと今・そして未来へ」を開催。移動販売車や駄菓子も出店。

市内で活動する団体を支援するための拠点施設「西脇135」がオープンし、市の委託を受けたNPO法人兵庫SPO支援センターが相談窓口を開設しました。施設は地域課題の解決に取り組み各種団体を支援する中間支援組織の活動拠点で、NPO法人の設立やコミュニティビジネスの起業・運営などに関する相談に応じたり、団体の橋渡し役を担ったりします。市が昨年度に策定した「まちなか(中心市街地)活性化計画」に基づき取り組み、市は施設を生かして、まちづくり活動の支援強化や中心市街地の活性化を図ります。同センターはオープンを控えた5月11日と12日に写真展を開き、昭和期の中心市街地を写した写真を中心に約120点を展示。昔を懐かしむ来場者の姿がありました。相談窓口は毎週木曜日と土曜日の午前10時〜午後4時。無料。



行者らが護摩供養を営み、無病息災や播州織の振興を祈願

播州織の開祖、飛田安兵衛翁を顕彰  
〔5月3日 岡之山公園〕  
飛田安兵衛翁をしのぶ「岡の山まつり」で、地元住民や播州織関係者らが先人の偉業をたたえました(岡の山まつり実行委員会主催)。播州織は寛政4年、飛田安兵衛が京都から織物の技術を持ち帰ったことが起源とされています。かつては播州織業界による顕彰祭が行われていましたが、平成4年からは地元住民らが中心となり、地域の祭りとして毎年5月3日に開かれています。



国の重要文化財として東京国立博物館で所蔵されている宝刀「獅子王」の写しを展示

鶴退治の源頼政公をしのぶ  
〔4月29日 長明寺(高松町)〕  
「第40回頼政祭」が行われ、関係者らが平安時代の武将・源頼政をしのびました。供養塔の参拝に続き、弓矢の名手であった頼政公が妖怪「鶴」を退治したという平家物語の伝説にちなみ、兵庫教育大学弓道部員が弓の演武を披露。退治の恩賞として、近衛天皇が頼政公に授けたとされる宝刀「獅子王」の写しが境内に展示されると、見物客が盛んにカメラを向けました。

地域づくりの活動拠点が中心市街地に誕生  
〔5月16日 旧ますや旅館跡(西脇)〕

# まちの話題

このコーナーでは、イベントやまちの話題、団体の活動などを紹介しています。耳寄りな情報は秘書広報課まで(市役所内線207)。

紙面に載せきれないまちの話題がどんどん届きます。西脇市 Facebook で情報発信中!